

しましゆく 議会だより

第253号

令和7年2月1日(2025年)



第2回議会と語る会

令和6年12月第4回定例会

行政視察研修報告

町政に問いかけ【一般質問】

クローズアップ(関地区 よしだ のぶお 吉田 信夫さん) 編集後記

p 4 ~

p 7 ~

p 10 ~

p 13 ~

p 16

鹿児島県宇検村
の生徒たち

スキー体験で
大騒ぎ!?!の巻

議会と行政の話し合いはどうなっているの？

定例会傍聴に行ってみよう！！

Q そもそも「定例会」ってなに？

A 町の予算の使い道や七ヶ宿町の予定を決める大切な会議で、年4回開催されます。

Q だれが見に行ってもいいの？

A どなたでも傍聴できます。他の議会では、YouTubeなどで積極的に配信しています。

Q 「定例会」の会議の内容は？

A 3月は1年間の予算を審議します。

6月は財産の取得や各予算に対する補正、条例の改正などが審議されます。

9月は前年度の決算を審議します。

12月は一般会計の補正や条例の改正などが審議されます。

各定例会では「一般質問」が行われます。

Q 一般質問ってだれが何を質問するの？

A 町長に対し、議員が「町の政策」や「町民の要望」「町への提言」などを直接問いかけます。

具体的には教育・福祉・観光・農林業などがあげられますが、「議会と語る会」などでの意見を聞いたり、議員の考える政策を行政に問いかけるものです。

ここが役場前駐車場です。ここから遠慮せず、庁舎内にお入りください。



自動ドアを進むと町民税務課の職員が明るく迎えてくれます。左正面に新設のエレベーターがあります。乗車したら3Fのボタンを押してください。



降りると3階フロアです。右はふるさと振興課、正面に議会事務局、廊下に沿って左側に進むと一般の方の議場入り口があります。どうぞ中にお入りください。



議場傍聴席から見える風景です。七ヶ宿町がこれからどの様に進んでいくのか色々な話し合いをお聞きください。

2025年の抱負

町民の幸福のために議会運営、町政発展に努めて参ります。



副議長
の野 三喜男
こん 野 みきお



議長
すが 原 けん じ 治
すが 原 けん じ 治

町民から負託された行政の監視機能に加え、立法府、言論の府として政策提言を重視した議会を目指します。

「誰もが住みやすい町」町民の福祉を優先に、若い人も安心して暮らせる町づくりに尽力します。



議員
よし 田 おむ 修
よし 田 おむ 修



議員
たか はし けい 美
たか はし けい 美

義務教育学校として、小学校、中学校、放課後クラブを一体化した木造校舎の早期新築に尽力します。

町民の代弁者として、議会では是々非々で取り組んでいきます。



議員
わた なべ ひで ゆき 幸
わた なべ ひで ゆき 幸



議員
いがらし とし お 夫
いがらし とし お 夫

町民の皆様の生活支援や行政への提言、問題点の解決のため頑張ります。

地域の方ひとりひとりが明るく楽しく暮らせるよう、しっかり提言することを目指します。



議員
たか はし ひろ ゆき 之
たか はし ひろ ゆき 之



議員
たか はし きく こ
たか はし きく こ

高齢化が進み、福祉にもっともっと力を入れた1年にしたい。

第2回「議会と語る会」を開催しました



11月22日 峠田地区 遊林館



11月15日 関活性化センター

参加者からの疑問や質問、要望 などへの議会対応を記載します。

その他		生活支援	環境整備	インフラ 整備	文化振興	農業振興	町人口政策	政策分類	
<p>まちづくり株式会社が運営する施設</p>		<p>物価高騰生活支援商品券</p>	<p>不法投棄状況</p>	<p>関浄水 場</p>	<p>おたて</p>	<p>基盤整備</p>	<p>担い手住宅</p>		
<p>「まちづくり懇談会」で「何かありませんか」の問いかけをよく耳にするが、住民の考えを引き出すような話し合いを考えることが必要ではないか。</p> <p>「まちづくり株式会社」は独立した指定管理企業としてしっかりと責任を持ち、経営をすべきではないか。</p>		<p>高齢者世帯に対する支援の拡充を考えてほしい。</p>	<p>廃屋への行政指導や町内の各観光地駐車場などに、不法投棄抑止看板などを設置すべきでは。</p>	<p>上水道管の漏水が近年 町民のライフラインは計 進めていくべきではない</p> <p>増えているが 画的に修繕を か。</p>	<p>旧湯原小学校跡地は湯原城の跡地という認識が足りないように感じる。</p>	<p>現在の集落協定は5年間継続できるが、その後は出来ないと思われる。行政として今後の事をしっかり考えてほしい。</p>	<p>移住定住政策は町全体としては減少している。15年間で峠田地区48%減、湯原地区47%減、滑津地区48%減、横川地区23%減となっているが、行政は人口減少集落をどの様に受け止めているのか。</p> <p>以前は各集落に特定公共賃貸住宅の建設があった。なぜ関地区だけに担い手住宅なのか疑問に感じている。各集落に移住できる住宅政策を考えてほしい。</p>	提案のあった質疑内容	
<p>町づくりの基本は住民が主体とされますので、行政に対し民意の求心力強化を提言していきます。</p>		<p>株式会社としての経営努力を、株主である町に進言していきます。</p>	<p>全町民に対するプレミアム商品券の積極的な発行を求めていきます。</p>	<p>一般質問などで行政に訴えています。今後も継続し行政対応を求めていきます。</p>	<p>町内全域の定期的な点検と適切な対応を求めていきます。</p>	<p>町内の各地区に残る行事や文化、遺跡などを映像記録として残すことを提言していきます。</p>	<p>荒廃農地が増え、鳥獣被害も増えるなど様々な問題を行政に提言していきます。</p>	<p>集落は住民が培ってきた地域文化で繋がっている。行政に対し地域住民の声をしっかりと受け止める必要性を提言していきます。</p>	議会の対応

「議会と語る会」でアンケートにご協力いただきました

参加者年齢 60歳代(36%)・70歳代(64%)

[町の政策について] (5段階評価)

Q1 経済的支援は充実していますか。	充実している ←	⑤ 0%	④ 9%	③ 64%	② 27%	① 0%	→ 物足りなさを感じる
Q2 町の医療体制や診療所運営は充実していると思いますか。	充実している ←	⑤ 0%	④ 36%	③ 64%	② 0%	① 0%	→ 物足りなさを感じる
Q3 町の空き家対策について、政策内容は	知っている (75%)	知らない (25%)					
現状でよい ←	⑤ 0%	④ 27%	③ 37%	② 9%	① 27%	→ 現状では非常に不安	
Q4 子育て支援について、政策内容を	知っている (75%)	知らない (25%)					
満足できる内容 ←	⑤ 9%	④ 27%	③ 64%	② 0%	① 0%	→ 不十分に感じる	
Q5 農林業政策について、政策の内容を	知っている (62%)	知らない (38%)					
満足できる内容 ←	⑤ 10%	④ 10%	③ 50%	② 30%	① 0%	→ 不十分に感じる	

第2回「議会と語る会」委員長報告

実行委員長 吉田 修

2日間の日程で関地区・峠田地区を会場に開催された「議会と語る会」においてご多忙の中、各地域のみなさんにご参加頂き有難うございました。皆様からお寄せ頂いた議会や町への意見・要望・アンケートなどを参考に、今後の議会活動に反映させて行きたいと考えています。

尚、今後の「議会と語る会」開催時には、より多くの若い方や女性の方などのご参加を期待し、報告いたします。

今月号の表紙

12月27日(金)、今年も交流のある鹿児島県宇検村から中学生17名が来町し、七ヶ宿スキー場で初めてのスキーやソリ遊びなど、雪上の体験を楽しんでいただきました。その一コマです。



令和6年 第4回定例会

会期(12月4日～6日)

町営スキー場と森林体験交流施設の指定管理者の指定、児童生徒のケアハウス施設工事など5700万円を追加する令和6年度一般会計補正予算など10議案を原案どおり可決。専決処分1件と報告1件を承認し閉会。

主な案件

- ◆ 専決処分の報告
- ◆ 条例の改正・制定
- ◆ 指定管理者の指定
- ◆ 令和6年度一般会計補正予算
- ◆ 令和6年度特別会計補正予算
- ◆ 議会条例の改正

◆ 条例の改正

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の「禁錮・懲役」を「拘禁刑」に改めるもの。

◆ 条例の制定

◆ 七ヶ宿町学校施設整備基金条例の制定

【提案の理由】

学校施設の整備に必要な経費の財源を確保し、もって将来にわたる教育振興に資するため、本条例を制定するもの。

問 高橋 茂美 議員

基金積立額は最終的にどの位の金額になるのか。また、学校建設費と何年度完成を目指すのか。

答 町長

財政調整基金や剰余金など、最終的には5億円を積立。学校建設には約30億から35億円を想定し、建設は令和11年度の完成を目指している。

問 五十嵐 敏夫 議員

小中一貫校または、義務教育学校を建設するのか。

答 町長

小学校も築50年を超えており、児童生徒数の関係を見定めると、義務教育学校が望ましい。ただし、県との協議を重ねながら準備していく。

◆ 条例の改正

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号利用等に関する法律の改正によるもの。

問 吉田 修 議員

資格確認書は、健康保険証の代わりに発行されるものだが、有効期限及び更新の方法は。

答 町民税務課長

有効期限は7月31日で、今後とも保険証と同じで更新も申請無く郵送する。



▲資格確認書



▲マイナカード

七ヶ宿町町営スキー場並びに森林体験交流施設の指定について

施設の名称 みやぎ蔵王七ヶ宿スキー場並びに森林体験交流施設
 所在地 七ヶ宿町字俣ノ上地内外
 指定管理者 七ヶ宿まちづくり株式会社（代表者）斎藤 一重
 所在地 七ヶ宿町諏訪原 11 番地 15
 指定期間 令和7年4月1日から令和12年3月31日まで



▲スキー場において

問 渡部 英幸 議員
 応募団体数と選定の決定理由は。
答 総務課長
 応募は1社のみで、指定管理者選定委員会で応募団体の提案内容を審査し決定した。

問 渡部 英幸 議員
 この業者は最近の雪不足の中でもやっていける自信はあるのか。また、従業員対策はできるのか。
答 町長
 運営はできると考えている。また、従業員については、出来るだけ現在の会社の人達に残って頂くように考えている。

議案の審議結果 (今回の定例会では12議案が審議されました。)

【表の見方】 ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 早:早退 議:議長 退:退席 除:除斥 投:投票 ※議長は採決に加わりません

会議名	議案番号	議案内容	議決月日	結果	議員名								掲載頁	
					1	2	3	4	5	6	7	8		
令和6年第4回定例会	第60号	専決処分等の報告及び承認を求めることについて(令和6年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第3号))	12月6日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	第61号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P7
	第62号	七ヶ宿町学校施設整備基金条例の制定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第63号	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	〃	〃	○	○	○	○	×	○	○	○	議	〃
	第64号	七ヶ宿町と宮城県信用保証協会との損失補償契約に係る回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部改正について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	第65号	仙南地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び仙南地域広域行政事務組合規約の変更について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	第66号	七ヶ宿町町営スキー場の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	P8
	第67号	森林体験施設の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第68号	令和6年度七ヶ宿町一般会計補正予算(第4号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	〃
	第69号	令和6年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	第70号	令和6年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
	第71号	令和6年度七ヶ宿町簡易水道事業会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○	○	○	議	

令和6年度第3回定例会以降の議会・議長の動向

月日	場所	会議・行事等名	出席者	月日	場所	会議・行事等名	出席者
9月12日	活性化センター	敬老の集い	正副議長議員5名	10月28日	第3会議室	福島県西会津町議会視察対応	議長
9月14日	蔵王町	蔵王町村上町長事務所開き	議長	10月29日	開発センター	スキークラブ総会	議長
9月20日	事務室	議会広報特別委員会	広報委員	10月30日	第3会議室	「議会と語る会」実行委員会	委員7名
9月27日	事務室	議会広報特別委員会	広報委員	10月30日	第3会議室	議会改革特別委(デジタル・ICT小委)	委員7名
9月29日	町内	町民体育大会	議員全員	10月30日	第3会議室	全員協議会	正副議長議員5名
10月1日	大河原町	大河原町町長出陣式	議長	11月5日	第4会議室	「議会と語る会」実行委員会	委員全員
10月3日	事務室	議会広報特別委員会	広報委員	11月8日	仙台市	宮城県町村議会議長会正副会長・監事合同会議	議長
10月6日	町内	定期消防演習	正副議長議員5名	11月9日	七ヶ宿小学校	七小学習発表会	正副議長議員5名
10月8日	町内第3会議室	総文・産建所管事務調査	委員6名、議長	11月11日	仙台市	宮城県町村議会議長会正副会長会議	議長
10月8日	第3会議室	全員協議会	正副議長議員5名	11月12日	第3会議室	秋田県美郷町議会視察対応	議長
10月9日	柴田町	仙南互理地方議会と県議会意見交換会	議長	11月13-14日	東京都	町村議会議長全国大会	議長
10月11日	白石市	白石市制施行70周年記念式典	議長	11月15日	大河原町	行財政研修会	議員全員
10月11日	仙台市	全国消防操法大会激励会	議長	11月15日	活性化センター	議会と語る会	委員全員
10月12日	利府町	全国消防操法大会	議長	11月16日	岩沼市	西村あきひろ選対本部解団式	議長
10月15日	名取市	西村あきひろ出陣式	議長	11月18日	東京都	全国過疎地域連盟第58回総会	議長
10月15日	大河原町	仙南地域広域行政事務組合議会	議長 渡部	11月22日	仙台市	知事と町村議会正副議長との意見交換会	正副議長
10月17日	事務室	議会広報特別委員会	広報委員	11月22日	仙台市	宮城県町村議会議長会議	議長
10月19日	町内	宇検村歓迎会	議長	11月22日	峠田遊林館	議会と語る会	委員全員
10月20日	活性化センター	ふるさと祭り・町表彰式	議長 議員6名	11月27日	第3会議室	議会運営委員会	正副議長議員委員
10月21日	仙台市	宮城県町村議会議長会正副会長会議	議長	11月27日	第3会議室	全員協議会	議員全員
10月24日	大河原町	仙南地域広域行政事務組合議会	議長 渡部	12月1日	丸森町	丸森町合併70周年記念式典	議長

令和6年度
 一般会計補正予算
 (第4号)
 5700万円追加

主な歳入

◆ 庁舎使用料 26万2千円

◆ ふるさと納税寄付金 240万円

◆ 財政調整基金繰入金 5107万円

主な歳出

◆ 物価高騰対応生活補助金 630万1千円

◆ 薬局運営安定支援金 150万円

◆ ケアハウス工事請負費 610万1千円

問 五十嵐 敏夫 議員
 歳入の庁舎使用料の内容は。
答 総務課長
 仙南信用金庫が来年から旧出納室に入ることになったため、使用料として計上した。

問 五十嵐 敏夫 議員
 薬局運営安定支援金不足の理由は。
答 健康福祉課長
 本年6月に調剤報酬の改定があり、現在薬局が医療施設と同一施設敷地内にあることから、調剤点数が大幅に減少し、本年の上期分9月までの医業利益が320万円のマイナスとなったため。

債務負担行為補正
 七ヶ宿町行政事務包括業務委託
 2億9750万円
 [令和7年度、令和11年度]

問 渡部 英幸 議員
 債務負担行為の補正内容は。
答 町長
 放課後児童クラブや学校用務員、学校給食、農林建設関係など合計17名の人件費。



木造建築で3階建て集成材、保育園は2階建て無垢材を利用し、村有林の杉、檜を最大限活用したことに感銘を受けた。

「村づくりは人づくり、人づくりは教育」という村長の理念の下、村民総ぐるみで学校施設をつくりあげたことが理解できた。
今野 三喜男

「村づくりは人づくり、人づくりは教育!!」を理念に、村と一緒に教育に関わる川上村公共塾をはじめ妊娠から義務教育までを連立した環境で取り組み、議会も教育の中身が大事との認識が強く、村民総意で村の存続を願う教育姿勢に研修の成果を感じました。
管原 研治

地元産杉材をふんだんに使用した義務教育学校を開校。基本設計では保護者や教職員など様々な意見・要望を取り入れていること。休日でも1室を開放し移住者・子育て世帯間の交流などにも配慮した取り組みに感動しました。
吉田 修

樹齢400年の杉を始め、村山材を活用し、保育園、小学校、中学校を一つにした木造校舎がすばらしかった。校舎内にある子育て支援を目的としたこどもセンターを設置し、保護者の悩み解消に向けた取り組みに感銘を受けた。
高橋 茂美

校舎は吉野杉を使った3階建ての完璧なレイアウトで「村作りは人作り」を合言葉に子育て支援に全力で取り組む姿勢に感心した。

特に子供家庭センターを設置し助産婦を常駐させ妊娠から義務教育終了まで子育て支援体制を取っているとの事、我が町も現在基本計画に取り組んでいるが、一貫性のある使いやすい便利な施設を期待したい。
渡部 英幸

川上村では、小中学校新築にあたり1年生から9年生までの義務教育学校としました。また、同じ建物内に保育所や放課後児童クラブも併設したことは素晴らしいことと感じました。尚、建設に当たり名産である、吉野杉・ケヤキを村有林から調達したことも地産地消の観点から高く評価しました。
五十嵐 敏夫

川上村では、小中学校を新設するにあたり、9年間の義務教育学校と保育所・放課後児童クラブも併設されており、建設に至るまでに議会や町民の考えを尊重したことは高く評価されると感じた。
高橋 きく子

人口が1200人余りの小さな村がこの様に大きな事業が出来ることに大きな驚きを感じた。村民の方の情熱が無ければ成し遂げられない事は説明を聞く中でしっかり感じ取ることが出来た。現在七ヶ宿町でも学校建設に向けての検討が始動されたので、町の子どもたちが明るく楽しく学べる学校となるよう期待したい。
高橋 浩之



▲かわかみ源流学園において

令和6年度 七ヶ宿町議会 行政視察研修報告

現在、七ヶ宿町教育委員会に「学校建設検討委員会」が設置され、小中学校の新設が検討されていることや、議会に新たな「ICT小委員会」を設置し、議案書のペーパーレス化や議会中継のインターネット配信など、情報発信力の強化を目指していることから、去る、12月16日～18日に奈良県川上村並びに三重県明和町へ視察研修を行いました。

川上村では令和6年4月に開校された義務教育学校「かわかみ源流学園」と木造建築の校舎と一体化している「やまぶき保育園」や「放課後児童クラブ」などを視察し、行政や議会の対応についても研修しました。

明和町では、「議会運営と議会活性化の取り組み」について、タブレットによるペーパーレス化や、町で導入しているケーブルテレビでの一般質問の放映実施の効果など、先進的なICT化の状況について視察しました。

改めて視察先の川上村様・明和町様に感謝と御礼を申し上げます。各議員の研修報告を掲載しましたのでご覧ください。(P11～P12)



川上村は、奈良県南東部にある村。吉野杉等を育てる吉野林業の中心地である。西側に大峰山脈、東側に台高山脈が連なり、吉野川の源流域にあたる。

人口 1,029人 村面積 269.26km² (令和6年12月現在)



川上村立かわかみ源流学園(義務教育学校)



伊勢街道沿いにあり、古代には天皇の名代として伊勢神宮に奉仕した斎王の住んだ斎宮(斎宮寮)があった。

人口 22,630人 町面積 41.06km² (令和7年1月現在)



斎宮跡(さいくうあと)・さいくう平安の杜



ペーパーレスのためにタブレットを導入し、執行部と議論を重ね一緒にデジタル化を推進していることに感銘を受けた。
今野 三喜男

明和町はベットタウンの要素を有し、国の交付金を活用したケーブルTVの番組制作や議会のペーパーレス部に総務課長など町の管理職が同席し、問題点の把握や予算調整を行うなど、議会や住民に対する行政の前向きな姿勢に視察の意義を感じました。
管原 研治

ペーパーレスのために、タブレットを導入するとともに、4000世帯が契約している行政チャンネルを活用した一般質問の録画を配信する取り組みは、当町でも推進するべきだと感じた。
高橋 茂美

議会活性化の取り組みとして、昨年6月からペーパーレス部会を設置。タブレットに対する議会からの問題点や予算関係など執行部と共有して調整を図りながら進めているとの事。議会各委員会や本会議の案内通知を5月からはLogoチャットで添付ファイルとして送信しているなど、行政側も先駆的な取り組みに協力していることを強く感じました。
吉田 修

明和町議会では、議会改革の中でペーパーレスのためにタブレット導入や会議連絡には、ラインやLogoチャット、グーグルカレンダーなどを利用しICT化が進んでいると感じました。また、ケーブルテレビでの議会本会議や一般質問の放映も行っていることは町民サービスに貢献していると感じました。
五十嵐 敏夫

議会がペーパーレスの導入時に特別委員会を立ち上げ議会と執行部側が随時情報を共有していること、また情報発信にはケーブルテレビにて町民に情報を発信していることから、この取り組みは大いに参考にすべきである。
渡部 英幸

明和町議会では、ペーパーレスや会議の連絡の為、タブレットが導入されている。また、町自体が有線テレビ放送を実施し、その中には議会の一般質問の放映も行っていることから、町民への議会の動向が逐一放映され住民サービスが素晴らしいと感じた。
高橋 きく子

現代社会においてICT化が急激に普及しているなか、各市町村議会の取り組み方が課題となっている中での今回の研修は非常に参考になった。明和町の議会もYouTubeやケーブルテレビ、またタブレットの導入など積極的に取り組まれたことに素晴らしさを感じた。行政が協力的に参加していることも円滑な議会活動につながると改めて感じた。
高橋 浩之



▲明和町役場前において

問 町の各施設にもインターネット環境の整備を

答 必要な整備はしっかり進めて行きたい

問 情報の通信技術は様々な形で我々の生活に欠かせないものになっている。役場庁舎内や施設にもWi-Fi環境を導入する必要があるのではないか。

答 庁舎内のインターネット環境はセキュリティクラウドを介しており、外部からの接続はできないようにしている。

無線LANシステム導入には町民のニーズや他の自治体の状況を調査し、検討していく。



たかはしひろゆき 高橋 浩之 議員

問 近年、大規模自然災害が発生していることから、各地区の避難所等にも無線LAN等の環境整備をすべきではないか。

答 避難所等への広域的な無線LANの環境整備は、維持管理のコストも発生するので十分な協議が必要と考える。

防災庁の避難所生活環境改善など、国の方針を見極め、対応していきたい。

問 本町にも外国人の旅行客の来町も増えてきているように感じられる。更なる誘客を図るため、町の情報を適切に受発信できる



環境を推進していくべきではないか。

答 各観光施設や店舗などは、管理者の努力により無線LAN等が設置されている。

町も公式LINEなどで情報発信に努めている。

問 令和3年度に示された七ヶ宿町第6次長期計画の過疎地域持続的発展計画の中に、「各施設にインフラ整備を進める必要がある」と明記されていることから、早急に進めるべきではないか。

答 国から、補正予算等での避難所対策や公共施設へのWi-Fi設置に関する予算が確保される情報もある中で、積極的に考えていきたい。

問 Wi-Fiの整備などで若者に優しい環境を作れば、町のPRも充実するのではないか。

答 観光施設には無線LANの環境は構築して

ると考える。これからも必要な部分には必要な整備をしっかりとしていきたい。

【自己チェック】

現代社会において情報の取り入れは各個人が管理するスマホなどで簡単に行う事が出来ることから、早急に各施設に環境を取り入れて頂きたい。質問を行ったが、明確な時期までの答弁はなかった。

これからも次世代の方のために事業推進を求めて行きたい。

また現在はネット環境を受け取るだけではなく、自分がある環境をライブ配信しているユーザーやインフルエンサーの方が、自由に全世界にPRしてくれている事例も多数あることから、改めて七ヶ宿の魅力ある自然をリアルタイムで発信できる環境整備は必要な事業であると感じている。



よしだ おさむ 議員

問 ダムを抱える町として、森林は水源涵養の意味でも大切な資源である。中でも町有林は先代から引き継がれ、将来に向けた貴重な財産である。長期総合計画で町の政策はどのように進められているのか。

答 合理的な森林整備を行うため、アンケート意向調査を実施。現在、森林経営管理制度の策定に向け検討している。



▲町有林 (東谷地山)

問 民有林に対する伐採・造林の計画は進められているのか。

答 民有林については、説明会を毎年開催し、森林所有者の負担が少なく再造林が出来るよう普及を図っている。

問 今年から一人1000円の森林環境税が個人住民税に課せられ、本町にも森林整備・促進に関する費用として交付されるが、この財源活用計画は。

答 森林環境整備と税の活用として、木材チップ生産施設・バイオマス施設の指定管理委託及び、森林環境保全林業活性化推進事業など、今後も継続して推進して行きたい。

問 民有林への森林環境譲与税活用を広報周知し、進めるべきでないか。

答 山林所有者が造林などに関心をほとんど示していないのが現状で、町として積極的にPRし、伐採後の植林などの支援をして行きたい。

問 町有林の伐採委託契約の公平な入札制度の確立や定期的な現地状況の確認が必要ではないか。

答 町は常に公平な形の中で入札を執行している。町有林は収入間伐と切り捨て間伐がある。しっかり台帳管理をし経営計画のもとで作業実施を行っている。

【自己チェック】
町有林は環境維持にとっても貴重な共有財産であるため質問をした。今後もしっかり台帳管理し経営計画を実行しているか注視して行きたい。

問 森林環境整備に対する町の政策は

答 森林経営管理制度策定に向け検討

問 町の地域防犯政策は万全か

答 警察や防犯協会と連携し進めて行く

問 昨今、個人や個人宅を標的とした犯罪が多発傾向にある。

答 巧妙化している電話やメールなどによる特殊詐欺事件から住民を守る対策として、特に高齢者世帯には「迷惑電話対策補助事業」を進めるべきではないか。

答 「迷惑電話対策補助事業」は宮城県警察が実施していることから、町独自の助成は行っていない。今

後の状況を見極めながら対応を検討したい。

問 訪問詐欺や高額バイト料に誘い込まれ、殺人までも起こすような事件が徐々に広範囲に及んでいる現状において、住民が年々減少し空き家が増えている七ヶ宿町内でも、防犯対策が必要ではないか。

答 地域や公共施設への防犯カメラ設置は犯罪抑止効果に非常に有効であるが、個人情報観点から、取扱いには慎重な対応が必要であり、今後、国や県の対策並びに警察と連携のもと防犯対策を進める。

問 電話による詐欺から住民を守るため、行政独自の防犯対策が必要では。

答 電話に設置する装置関係は、警察が行っている補助事業を優先していただきたい。

問 防犯カメラの設置は個人情報には当たらない。人命救助の観点から設置すべきではないか。

答 国のガイドラインの趣旨に沿って検討していく。
※ガイドラインとは
法律やルールなどを守るための指針や方向性



問 各地区の主要な場所への防犯カメラ設置の考えは。

答 基本的に現在は特定の目的がなければ考えていない。

問 町民は犯罪の多発に大きな不安を抱いているので、早急な行政対応が必要ではないか。

答 隣近所の声掛け、警察の対応を始め、防災無線での注意喚起をしていく。



【自己チェック】
町の治安維持は行政の大きな責務でもあることから、警察や近隣住民の共助を理由とした答弁は行政として責任回避的な思考である。住民の安全安心を守るため、防犯カメラ設置や防犯電話の普及を行政主体で行うべきと思う。



たかはし きくこ 議員

関地区地域の鎮守「水分神社」

関区長、吉田信夫さんに水分神社についてお聞きしました。

Q 水分神社はどんな由来の神社ですか。

A 江戸時代は御岳蔵王権現神社と称されたが、明治維新の神仏分離により水分神社と改称しています。祭神は天水分の命（あまのみくまりのみこと）のことです。

Q 秋祭りに行われる神輿渡御（みこしとぎよ）についてお聞きします。

A 神輿渡御とは、神輿に移られた御神体に各地区内の数ヶ所に設けられた御休み所で神主が五穀豊穣を感謝し、翌年の豊作を祈願する儀式の事です。これまではコロナ過の影響もあり渡御を白肅をしてみました。六年ぶりに開催出来たことは大変うれしい事でした。

Q 本神輿についてお聞きします。

A 以前は厄年の男性数え二五歳が本神輿の担ぎ手でしたが、人口減少のため困難になり、去年は極力縮小した形で行ないました。

移住者の方や子供さん、各団体の方や多くの皆様のご協力を頂きながら無事挙行出来たことに感謝しています。



吉田 信夫さん
関地区区長

現在、神輿渡御の在り方の議論も始めているので、氏子総代を始め、さまざまみなさんの意見を拝聴しながら、存続に向け検討したいと考えています。



▲御休み所で豊作を祈願

議会を傍聴してみませんか？

次回の議会は令和7年 3月4日から17日の会期で、第1回定例会を開催予定です。
傍聴に関してのご質問は「七ヶ宿町議会事務局」までお気軽にお問合せ下さい。

編集後記



昨年の元日に発生した能登半島大地震では、多くの犠牲者と行方不明者が出ました。被災された皆さまの一日も早い生活再建をお祈り申し上げます。

輸入に依存する日本では、円安の影響により、食料品、ガソリン、肥料などあらゆる物価が高騰し、日々の生活に影響を及ぼしている様に感じています。今年は「巳（み）年」で、金運が良いと言われていますので、穏やかな年でありますようお願いいたします。

(吉田)

議会広報特別委員会

- 委員長 吉田 修
- 副委員長 高橋 浩之
- 委員 五十嵐 敏夫
- 委員 高橋 きく子

広報だより作成のため、お気軽にご意見・ご要望をお聞かせください。

現在町のホームページからも議会の内容や議会だよりをご覧いただけます。

▷連絡先 七ヶ宿町議会事務局 ☎ 37-2197 FAX 37-2198